

令和3年度認知症施策取り組み実績及び次年度の取り組み

	認知症施策検討チーム
チー ム 構 成 員	地域包括支援センター（以下、センターと記載）管理者3名、認知症地域支援推進員3名（保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士各1名） 市健康福祉総合相談担当3名 市健康増進・介護予防担当2名
取 組 内 容	・令和3年4月より、1回/月会議を開催 ・認知症に関する総合的な施策（取り組み）を考えていく ・現状の課題や今後の方向性などを共有・検討する場としていく 【1年間のまとめ】 ・チームの柱は、早期発見の仕組みづくりと発見後の支援体制の強化 ・取り組みの内容としては ①：認知症初期集中支援チームの検討 ②：チームオレンジ構築に向けた認知症サポーターステップアップ講座の企画及び開催とサポーターの活動先（受け入れ先）の発掘 <u>①：認知症初期集中支援チーム事業の推進</u> ・2回/年認知症初期集中支援チーム員、センター、市で意見交換会を開催し、支援の振り返りと課題の共有を行った。 ・支援チームをより効果的に活用できるよう、センター職員向けに研修を開催。研修を通し、包括職員のチームの支援に関する理解が深まった。 ・枚方市介護支援専門員連絡協議会会報や令和4年2月開催のオレンジカフェ交流会案内発送時に、認知症初期集中支援チーム案内ちらしを同封、周知を図った。 <u>②：認知症サポーターステップアップ講座の企画及び開催</u> ・令和3年7月26日 第1回認知症地域支援推進員チーム会議開催。チームオレンジの仕組みについて各圏域に説明。 ・令和3年10月29日 第2回認知症地域支援推進員チーム会議開催。各圏域受入先調整開始。講座受講修了者がサポーターとして活躍できる受け入れ先候補の選定と、候補先への説明を、各センターの認知症地域支援推進員で行った。 ・令和4年3月講座開催予定。 【次年度の取り組み内容（方向性）】 <u>①：認知症初期集中支援チーム事業の推進</u> ・認知症初期集中支援チーム事業について外部機関への周知を図る。枚方市三師会、特に枚方市医師会と連携、協働して研修を開催する等、関係機関への働きかけを検討、実施していく。その他、グループホームやオレンジカフェ、認知症サポーターや認知症施策に関心の高い企業等に向けたアプローチも検討、取り組んでいく。 <u>②：認知症サポーターステップアップ講座の企画及び開催</u> ・認知症サポーターへの認知症サポーターステップアップ講座開催後（チームオレンジ構築準備後）は、圏域のセンターごとに活動先を調整、名簿管理やマッチング等を行う。 ・認知症地域支援推進員チームを開催し、チームオレンジの稼働状況の情報共有やニーズに応じた仕組みを修正していく。 ・各圏域でも講座を開催できるよう、ステップアップ講座をパッケージ化する。

令和3年度認知症施策取り組み実績及び次年度の取り組み

取組 内 容	【次年度の会議運営について】 ・メンバー招集の構成（管理者3名、推進員の各職種から1名※部会への参加は問わない）は今年度の通りとする。 ・会議開催は、各部会への報告や全体会との連携を踏まえ、第2週水曜日 10：00～11：30とする。チーム会議の報告は各部会にてフィードバックする。
-----------	--

（参考資料）令和3年度 認知症施策 取組活動内容